

（日時）2026年6月7日（日）（会場）岩手教育会館2F ホールA（盛岡市大通1-1-16）

日程

10:00～11:30 講演I
11:45～13:15 講演II

受講料

歯科医師…………… 6,000円
学内歯科医師…………… 3,000円
コデンタルスタッフ（歯科医師除く）… 2,000円

オンデマンド配信期間

2026年6月10日（水）～6月24日（水）

期間中であればPC・タブレット・スマートフォンでいつでも視聴できます。

講演I

顎顔面形態から見る睡眠呼吸の“病態シグネチャ”



くわじまゆきのり

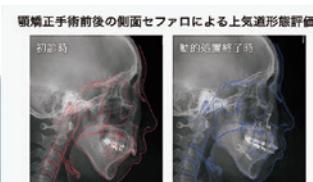
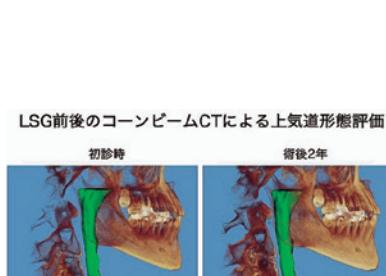
桑島 幸紀 先生

- OSA のリスクと顎顔面形態
- 骨格的特徴と睡眠呼吸機能
- 肥満と OSA と顎顔面形態の関連
- National Database からみる OSA 受診の現状と課題

岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座

歯科矯正学分野 准教授

2007年 3月 岩手医科大学歯学部 卒業（37期）
2012年 3月 岩手医科大学大学院歯学研究科 修士了
2015年 4月 岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野 助教
2017年12月 Harvard School of Dental Medicine Restorative Dentistry and Biomatierial Science Visiting assistant professor
2020年 6月 岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野 講師
2021年 4月 岩手医科大学睡眠医療センター 副センター長 併任
2023年10月 岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野 准教授



顎顔面形態は、閉塞性睡眠時無呼吸（obstructive sleep apnea: OSA）の病態形成において重要なリスクファクターである。小顎症などの骨格的形態異常は上気道狭窄を介して無呼吸・低呼吸を惹起し OSA の発症や重症化に寄与する。また、顎顔面形態は舌位、上気道筋活動、上気道形態など多層的な解剖学的・機能的因素と相互に関係し、病態の基盤として重要である。

OSA は睡眠中に繰り返し生じる呼吸低下・無呼吸により、低酸素血症や頻回の覚醒を引き起こす慢性持続性病態である。高齢化や生活習慣の変化に伴い有病率は増加傾向にあり、本邦の潜在患者は約 2,200 万人と推計されている。OSA は肥満、性差、年齢、飲酒などに加え、顎顔面形態や舌位、上気道筋活動といった多様な因子が相互に作用して発症するが、その中でも肥満と顎顔面形態は主要な病因因子と考えられている。OSA は高血圧、糖尿病、脂質異常症、心血管疾患などの生活習慣病と強く関連し、未治療例ではこれらの発症・悪化の一因となる。また循環器内科・代謝内科など複数科への受診が必要となり、医療費は健常者の 1.5～2 倍に上ると報告されている。一方、レセプト情報・特定健診等情報データベース（National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan: NDB）を用いた我々の解析では、推計患者数に対し実際の受診者数は著しく少なく、多くの未受診者が存在することが明らかとなった。

近年、本邦では肥満関連 OSA に対する腹腔鏡下スリーブ状胃切除術（laparoscopic sleeve gastrectomy: LSG）が普及し、体重減少や代謝改善に加えて OSA の改善効果も報告されている。しかしその効果は顎顔面形態の影響を受ける可能性があり、形態学的侧面を考慮した評価が重要である。本講演では、顎変形症患者における骨格的特徴と無呼吸低呼吸指数（apnea hypopnea index: AHI）の関連、BMI35 kg/m² 以上の肥満症患者における LSG 後の顎顔面形態と AHI の変化、さらに NDB を用いた本邦での OSA 受診動向について概説し、OSA の病態評価と治療戦略において顎顔面形態の臨床的意義について考察したい。

講演II

補綴歯科領域におけるデジタル化の現状



- DX
- 口腔内スキャナー
- デジタル技工
- 除去製造と付加製造

こん かず ひろ
今 一裕 先生岩手医科大学歯学部歯科補綴学講座
冠橋義歯・口腔インプラント学分野 教授

東京科学大学 歯学部 歯学科 卒業
東京科学大学 大学院 医歯学総合研究科 インプラント・口腔再生医学分野 大学院修了 歯学博士
東京科学大学 歯学部附属病院 インプラント外来医員
ジュニアーブル大学 口腔外科 Senior Researcher
東京科学大学 歯学部附属病院 インプラント外来 特任助教
岩手医科大学 歯学部 歯科補綴学講座 冠橋義歯・口腔インプラント学分野 准教授
岩手医科大学 歯学部 歯科補綴学講座 冠橋義歯・口腔インプラント学分野 教授（現職）



近年、補綴歯科領域におけるデジタル技術の応用は急速に拡大し、クラウンブリッジ、義歯、インプラント治療のすべてにおいて臨床プロセスの質的転換をもたらしている。口腔内スキャナー（IOS）を活用した光学印象は、従来の物理的な印象と比較して再現性が向上しており、印象採得時の患者の快適性も高いといえる。

クラウンブリッジ領域では IOS の活用により、術前の研究用模型の印象から、支台歯の印象採得、暫間補綴装置の作成、ジルコニアをはじめとした最終補綴装置の製作までデジタル加工が可能となっている。また、従来必要であった石膏模型の製作、咬合器の付着といった作業もデジタルデータ上で簡便に行うことが可能であり、補綴装置の製作ワークフロー簡略化に大きく寄与している。また材料学的な進歩により、高強度ジルコニアやレジンブロックの適応範囲が拡大し、院内ミーリングや 3D プリンティングと組み合わせた即日修復の実現性も向上している。

義歯領域では、皆様もご承知のとおり、2025 年 12 月 1 日より、3 次元プリント義歯が保険適応となっている。現在は総義歯症例に対し、特定の製品による製造に限定はされているものの、今後、さまざまな製品が保険収載されることが予想されるため、義歯の保険診療においてもデジタル化が加速することが想定される。部分床義歯においてもメタルフレームのデジタル設計が普及しつつあり、高齢社会における治療の効率化に資する技術として期待されている。

さらにインプラント治療では、CBCT データと光学印象データを統合したデジタルプランニングが従来から可能であり、最終補綴装置を想定した埋入手術計画が標準的ワークフローになりつつある。これらの技術統合は、外科・補綴の一貫性を強化し、インプラント治療の安全性・長期安定性の向上に寄与するといえる。

本講演では、これら三領域を横断するデジタル化の現状を整理し、エビデンスと臨床例を基に、大学・臨床現場双方での活用戦略を展望する。

岩手医科大学歯学部同窓会 第81回学術研修会

開催日 2026年6月7日(日) 10:00~13:15

会場 岩手教育会館2F ホールA
盛岡市大通1-1-16 (盛岡城跡公園そば)

参加費
歯科医師 6,000円
学内歯科医師 3,000円
コデンタルスタッフ (歯科医師除く) ... 2,000円
(オンデマンド配信のみの参加も参加費は同様)



JR盛岡駅よりバス(でんでんむし)16番より乗車・約10分左回りにて「盛岡城跡公園」下車。徒歩0分

グーグルフォームからの登録はコチラ

<https://forms.gle/GFwr33Jo6R9CyNfW6>

※スマホからお申し込みの方で、迷惑メール設定をされている方は、info@keiryokai.gr.jpからのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。



歯科学生と研修医は参加費無料
ですが登録は必要です

締切
2026年
6月2日(火)



日本歯科医師会生涯研修カード

※当日、受付近くに IC カード読取機を用意いたしますので、各自で手続きをお済ませください。

岩手医科大学歯学部同窓会 第81回学術研修会 申込書

ふりがな 氏名						
卒業校				卒業期		
住所	〒					
TEL		FAX		歯科学生・研修医は <input checked="" type="checkbox"/> をつけて下さい	コデンタルスタッフは <input checked="" type="checkbox"/> をつけて下さい	オンデマンド配信 のみ参加
メール アドレス				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
他参加者	メールアドレス					
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

岩手医科大学歯学部同窓会事務局(生陵会) 〒020-8505 盛岡市中央通1-3-27
TEL.019-613-6111(内)7004 E-mail info@keiryokai.gr.jp

FAX.019-624-8380

詳しくは岩手医科大学歯学部同窓会のホームページをご覧ください。 <http://www imu-dent-aa.com>